

はばたき

橋北小学校
学校だより

No.5

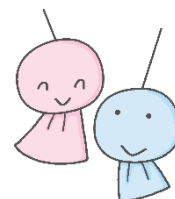
令和4年6月24日

◆プール開き！

6月8日から水泳の授業が始まりました。活動時間の確保のため、今年もプールの時間を2限つづきで設定し、感染症・熱中症対策を講じながら実施します。プールサイドや入水時は隣の人と十分な距離を保つ、マスクを外した後はしゃべらないなどのルールを確認して、2グループに分かれて交代で入水し、久しぶりの水の間を楽しんでいました。



でも、せっかくプール開きをしたのに、あいにくの梅雨空で、まだ1回も入水できていない学年もあり、待ち遠しさが爆発している子どもたちも…。もうしばらく雨天が続きそうですが、天気が回復したら、思いっきりプールを楽しみたいです。



◆スポーツドリンク持参とクールタオルの使用について

普通教室ではエアコンを使用していますが、熱中症も心配されます。そこで、今年度もスポーツドリンク持参とクールタオルの使用について以下のようにいたします。

持参・使用可能期間 6月27日（月）～運動会終了まで

スポーツドリンク

◎持参する場合は、必ずお茶と一緒に持たせてください。

◎最大持参量は 500ml とします。

※スポーツドリンクは糖分を多く含むので飲み過ぎないようにしてください。

クールタオル

◎クールタオルは水で濡らして首元を冷やすタイプのものでとします。（保冷剤タイプは不可）

◎登下校や校外活動（教員が必要と判断した活動）時に使用を可とします。

◎事故につながる場合があるため、休み時間の外遊び中は原則使用不可とします。

スポーツドリンク持参やクールタオル使用は必ずしなければならないものではありません。お子さんの体調等を踏まえ、ご家庭でご判断ください。



◆三滝川 水生生物調査(4年生)

6月9日(木) 4年生が三滝川の水生生物調査をしました。川の学習は2年ぶりになります。ゲストティーチャーとして「四日市公害と環境未来館」活動室のスタッフの方4名、橋北小すくすくサポーターであり本校のコミュニティスクール委員でもある山本久夫さんに協力いただき活動しました。



川に入る前に、観察時の約束を聞き、いよいよ川に入ります。

少し冷たく感じるぐらいの川でした。始めは、どきどきしながらタモをのぞき込んでいた様子でした

が、生き物を捕まえていくうちに、目をキラキラさせて夢中になる子どもたち。生き物を捕まえるコツは、網でふさいでおいて、川岸の草むらを足でガサガサと踏むこと。これで隠れていた生き物たちがでてきて網にかかります。



川では「ドジョウ」「ニホンウナギ(稚魚)」「アメンボ」「シジミ」「イシマキ貝」「テナガエビ」「スジエビ」「マハゼ」などがいました



網に生き物がかかると「こんなの捕まえた!」「これ見て!」と歓声があがり、みんなでタモをのぞき込んで、スタッフの皆さんからどんな生き物かを教えてもらっていました。

あっという間に終わりの時間になりました。「もっと見つけたかった。もう、終わり?」などと川の生き物に魅了された楽しい時間でした。観察の後は全ての生き物を三滝川にかえしました。

その後の授業で、タブレットの「発表ノート」を使い、生物調査でわかったことや気づいたことをまとめました。「20cm以下のウナギはとってはいけない」「海が近いから海の生き物もある」「場所によって川の流れの強さが違う」こともわかりました。

橋北の子たちには身近な存在である三滝川。この体験でその豊かさに気づくことができました。自分たちが住む地区の川を大切に守っていきたいですね。

